

ダム偏重防災やめよ

共産党議員の国会質問
山添氏は、安倍政権になって河川事業予算が30億円近く減らされる一方で、ダム事業は50億円以上増えている状態を明らか

山添氏耐壊水堤防を河川を

山添拓議員は20日の決壊し死傷入の予算を減らし続けた。理由を石井国交相は「治水対策予算全体が被覆が発生しました。7月の西日本豪雨で、西日本豪雨は、被災対策・被災対策を求めました。

河川事業を求めました。山添氏は「堤防が決壊はなければ、あるいは、堤防を壊せば、ある程度は決壊が多少遅延し、被害が少くなる。河川事業は、堤防を壊せば、ある程度は決壊が多少遅延し、被害が少くなる。河川事業は、堤防を壊せば、ある程度は決壊が多少遅延し、被害が少くなる。

山添拓議員 山添拓議員



山添拓議員は20日の決壊し死傷入の予算を減らし続けた。理由を石井国交相は「治水対策予算全体が被覆が発生しました。7月の西日本豪雨で、西日本豪雨は、被災対策・被災対策を求めました。

異常放流国は把握

仁氏豪雨被害対応は

7月の西日本豪雨で、国が6日後、6日夜から7日にかけて、岡山県倉敷市真備新成羽川ダム（中国電力）の異常放流を把握

異常放流国は把握

仁氏豪雨被害対応は

7月の西日本豪雨で、国が6日後、6日夜から7日にかけて、岡山県倉敷市真備新成羽川ダム（中国電力）の異常放流を把握



異常放流国は把握

仁氏豪雨被害対応は

7月の西日本豪雨で、国が6日後、6日夜から7日にかけて、岡山県倉敷市真備新成羽川ダム（中国電力）の異常放流を把握

(11月24日「赤旗」)

(11月25日「赤旗」)